記入例１

発達障害　５歳児　男の子

個別の（教育）支援計画

令和　○　年度　　　　　　　園名　　〇△□保育園

氏名　　船橋　　太郎

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 担任　印 | 前期 | 後期 | 年度末 |
| 管理者（園長等）　印 | 前期 | 後期 | 年度末 |
| 保護者　印 | 前期 | 後期 | 年度末 |

個別の（教育）支援計画に記載された内容を下記関係の機関との連携（情報共有、引き継ぎ等）に使用することを承諾します。

　　　　令和○　年　○　月　○　日　　　　　　　　　　保護者氏名　　　　　　　　　　　　　　　印

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| １ | 船橋市立〇〇小学校 | ６ |  |
| ２ |  | ７ |  |
| ３ |  | ８ |  |
| ４ |  | ９ |  |
| ５ |  | 10 |  |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | ふなばし　たろう  船橋　太郎 | | | | | 性  別 | 男 | | | 生年月日 | | 平成○○年○月○日 | | |
| 園名 | ○△□保育園 | | | | | | | | | 保護者氏名 | | 船橋　花夫 | | |
| 家族構成 | 名　前 | | | | | | 続　柄 | | | | 名　前 | | | 続　柄 |
| 船橋　花夫 | | | | | | 父 | | | |  | | |  |
| 船橋　△△ | | | | | | 母 | | | |  | | |  |
| 船橋　太郎 | | | | | | 本人 | | | |  | | |  |
| 船橋　▲▲ | | | | | | 弟 | | | |  | | |  |
| 年齢（年度） | | | | 組 | | | | | 作成者 | | | | 作成日 | |
| ４歳（令和○年度） | | | | そら組 | | | | | ○○　○○ | | | | Ｒ○年○月○日 | |
| ５歳（令和△年度） | | | | うみ組 | | | | | △△　△△ | | | | Ｒ△年△月△日 | |
| 歳（　　　年度） | | | |  | | | | |  | | | |  | |
| 歳（　　　年度） | | | |  | | | | |  | | | |  | |
| 幼  児  に  つ  い  て | 幼児の状況 | 生活面・認知面 | | | ・偏食傾向があるが、身辺面はほぼ自立している。（４歳）  ・ひらがなが読め、数字が１０以上数えられる。（５歳）  ・保育者の指示や話す内容をよく理解している。（４歳）  ・集団活動や集団行事に参加しづらい。（５歳） | | | | | | | | | |
| 行動面・運動面  （身体・健康等） | | | ・朝の会、読み聞かせ等の際に離席や立ち歩きが見られる。（４歳）  ・活動中、気になった物や特定の友達に興味が引かれ、活動が中断されることが多い。（４歳）  ・走るのは速いが、片足立ちの姿勢、スキップが難しい。（５歳） | | | | | | | | | |
| その他  （言語面・対人面等） | | | ・一方的なりがちだが、要求を言葉で保育者に伝えられる。（４歳）  ・友達の使っているおもちゃを黙って取ったり、順番を守れなかったり  することがある。（４歳）  ・自分からは友達にかかわらず、一人遊びが主である。（５歳） | | | | | | | | | |
| 好きなこと  得意なこと | | | ・室内ではパズル、ブロック遊び、プラレール（４，５歳）  ・室外では滑り台、ブランコ、虫探し（４，５歳） | | | | | | | | | |
| 発達検査、診断名、慢性的な疾病等に関する特記事項　等 | | | | | ・新版Ｋ式発達検査（年中の１２月に船橋市こども発達相談センターで実施）　総合発達指数　ＤＱ９３  ・○○こども病院（自閉症スペクトラム、ADHDの診断あり） | | | | | | | | |
| 現在の関係機関名　等 | | | | | | | | | | | | | | |
| 関係機関名 | | | 担当者・連絡先 | | | | | 支援（相談）の内容 | | | | | その他、引継事項　等 | |
| ○○病院 | | | 担当　○○医師  ＴＥＬ　123－456－789 | | | | | 発達全般での相談 | | | | | 服薬を検討中 | |
| 船橋市こども発達相談センター | | | 担当　○○さん  ＴＥＬ　987－654－321 | | | | | ソーシャルスキルトレーニング　等 | | | | | 月１回程度 | |
| ○○児童発達支援事業所 | | | 担当　○○様  ＴＥＬ　999－222－111 | | | | | 療育 | | | | | 週２回程度 | |
| ○○児童発達支援事業所 | | | 担当　○○様  ＴＥＬ　187－652－221 | | | | | 療育 | | | | | 週１回程度 | |

個別の（教育）支援計画【幼稚園・保育園・こども園・保育所・児童発達支援事業所　等】

（様式１－１）

個別の（教育）支援計画【幼稚園・保育園・こども園・保育所・児童発達支援事業所　等】

（様式１－２）

氏名　　船橋　太郎

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 将来に  ついて  の願い | 本　人 | | 電車の運転士になりたい。 |
| 保護者 | | 友達の気持ちをくみ取れる優しい子に育ってほしい。  ルールを守り、落ち着いて生活できる子になってほしい。 |
| 長期目標  （卒園まで） | | 集団の活動に参加できるようになってほしい。 | |
| 着席して机上の活動に取り組んでほしい。 | |
| 生活の流れを理解し、集中して身辺のことを進めてほしい。 | |
| 年　齢　別　目　標 | ４歳 | 保育者と一緒に小さな集団の活動に参加できるようになってほしい。 | |
| 朝の会に落ち着いて（自分の席から移動しないで）参加してほしい。 | |
| ５歳 | 着席して集まりや活動に取り組んでほしい。 | |
| 集中して身の周りのことを進めてほしい。 | |
| 歳 |  | |
|  | |
| 歳 |  | |
|  | |
| 歳 |  | |
|  | |

個別の指導計画【幼稚園・保育園・こども園・保育所・児童発達支援事業所　等　等】

（様式２）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | | | ふなばし　たろう | | 性別 | | 男 | 作成日 | 令和２年４月２８日 | |
| 船橋　太郎 | |
| 園名 | | | ○△□保育園 | | 年齢 | | ５才 | 担任名 | ○○　○○ | |
| 今年度の目標 | | | 生活の流れを理解し、集中して身辺のことを進めてほしい。 | | | | | | | |
| ルールを守り、集団活動に参加できるようになってほしい。 | | | | | | | |
| 着席して長時間の活動に取り組んでほしい。 | | | | | | | |
| 前　期 | 項目 | | 目標 | | | 手立て | | | | 評価 |
| 生活面・認知面等 | | 登園後の身支度を集中して  進めてほしい。 | | | ・おしぼりや水筒などを入れるかごを用意し、イラスト付きの文字カードを貼って何をどこに入れるのかをわかりやすく示す。  ・集中して着替えがしやすいように、教室内に個別の着替えスペースを用意する。 | | | | ・カードを見て「おしぼり「すいとう」などと言いながら荷物を整理している。  ・気がそれることが減り、着替えにかかる時間が短くなった。 |
| 行動面・運動面等 | | 小さな集団の活動に参加で  きるようになってほしい。 | | | ・保育者がそばで、本人が参加できそ  うな活動に一緒に取り組み、本人のがんばりや成功を認め共に喜ぶ。  ・本人のその日の体調や気分により、活動への参加に拒否を示すときは、無理に誘わないようにする。 | | | | ・本人の好きな運動遊びでは、そばの保育者の手本を見ながら一緒に取り組めている。 |
| その他 | | 好きな活動を通して、着席し  て取り組む習慣を身につけ  てほしい。 | | | ・パズル、かるたなど、本人の興味のある活動、好きな活動を用意する。  ・掲示物や音、物など、本人の集中の  妨げになりそうなものを除いた活動場所を用意する。 | | | | ・朝の自由時間の後に着席することが習慣化し、２０分ほど着席して活動に取り組んでいる。 |
| 後　期 | 生活面・認知面等 | | 身支度、排泄、自由遊びまでを手早く進めてほしい。 | | | ・活動の流れを示したスケジュール表を壁に掲示する。  ・活動が長時間止まったり気がそれたりしているときは、スケジュール表を見せて次の活動を一緒に確かめる。 | | | | ・活動が止まることが時々あるが、スケジュール表を見るよう伝えるとそれを見て次の活動に取りかかれている。 |
| 行動面・運動面等 | | ルールを守り、小さな集団の  活動に参加できるようにな  ってほしい。 | | | ・ゲームや運動遊びなどで順番を待つときには、床などに目印を提示し分かりやすくする。  ・事前に守ってほしいルールを言葉や絵カードで提示し、守れたときは大いに褒める。 | | | | ・順番待ちの際に歩き回ることが減った。  ・おもちゃを「貸して」と友達に言える場面が増えた。 |
| その他 | | 着席して制作活動に取り組  んでほしい。 | | | ・タイマーを用意し、タイマーが鳴る  まで１０分着席して活動に取り組めたら「がんばりカード」にシールを貼って行動を認める。 | | | | ・はさみやのりを使った制作や色塗りが好きで、タイマーが鳴るまで離席せず取り組んでいる。 |
| まとめ | | 今年度の目標に対する評価 | | ・登園してからの一日の生活の流れを理解し、身支度を自分で進められるようになってきた。保育者が間に入ることで友達と一緒に遊べる場面が多くなり、本人のその日の気分や体調にもよるが、「がんばりカード」に好きなシールを貼るのを楽しみに、タイマーが鳴るまで制作活動にも取り組めるようになった。 | | | | | | |
| 次年度への  引継事項  及び課題 | | ・通常の日課の流れについては、だいぶ見通しをもち、自分で取り組めるようになったが、急な予定の変更により気持ちが昂ることがあるので、引き続き事前の予告や説明をていねいに行うことが必要である。  ・一人で取り組める活動が増えてきたので、徐々に離れて見守る時間を増やす。 | | | | | | |